



在日外国人に関する問題について

チーム: GRUPO

2007年7月17日

多言語多文化社会論入門 I

私たちが一番憂慮した問題



外国人住民への
関心の低さ



法律の曖昧さ

労働・生活の保障

政府間協力
<協定を締結する>

外国人住民に対
するサポート

コミュニティ
の人間関係

行政施策の不足

教育制度の不備

外国人児童教育の長
所をいかした教育

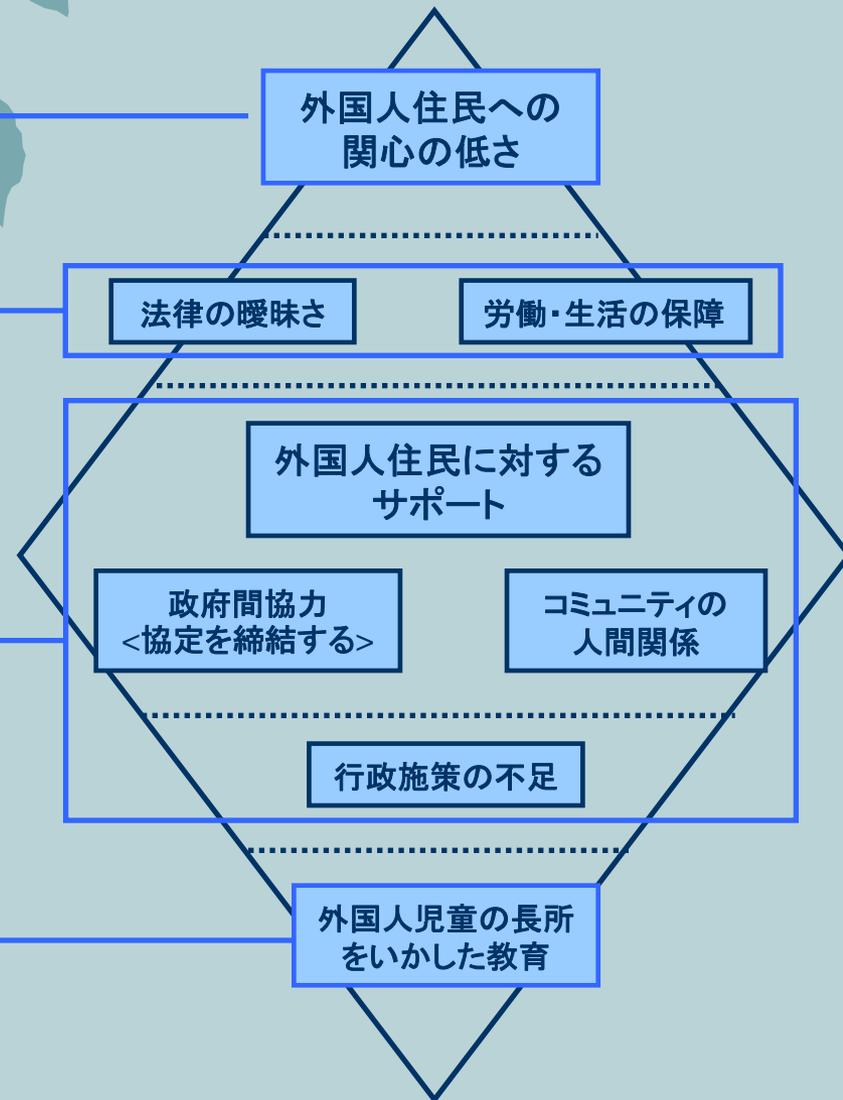
なぜこの順番に？

1. 諸悪の根源！

2. 法整備が急務！

3. 法整備があつてこそその
政府間協力、サポート体制

4. 必要だけど、
まずは課題を解決しないと。



人々の関心があれば...

その問題を重要視する政治家が
選挙に当選



その議員によって、法整備が進む

- 労働、生活上の保障も国によって規定
- 政府間協力への取り組みも積極的に！
- 行政の施策も活発化！

自分の周りの外国人に対しても、
興味をもつ

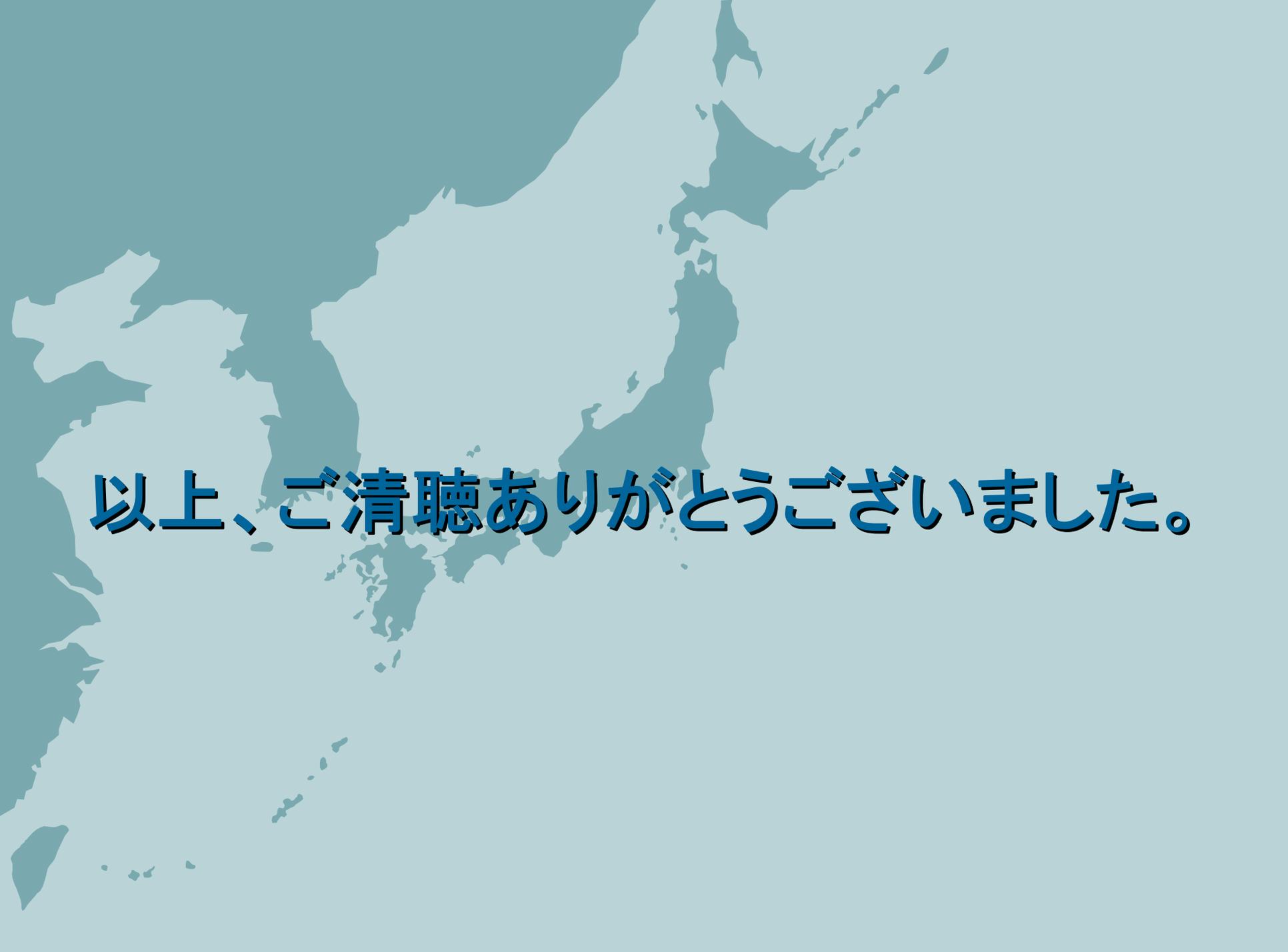


外国人と日本人のコミュニティが
活発になり、人間関係も構築される

- 外国人住民に対するサポートが市民レベルで充実
- 偏見・差別も減る！
- 学童など学校外教育も活性化！

では、関心を持つためにはどうすれば？

- FESTIVALを開こう！
- 幼稚園からの異文化理解教育
- 「お隣さん」を見直そう！



以上、ご清聴ありがとうございました。